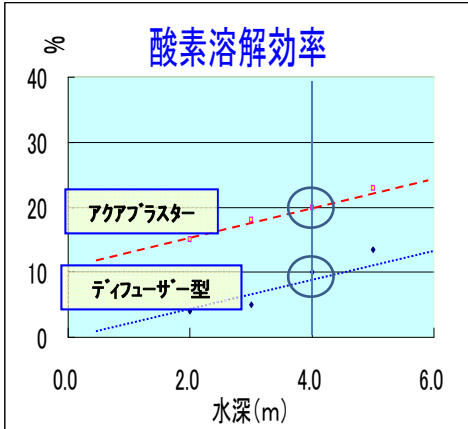


導入実績

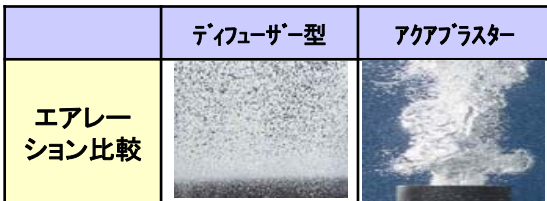
◇健康食品工場での導入実績と効果

- 目的 : 排水処理施設における節電＝電気代の削減。
- 現状施設 : ディフューザー式エアレーションシステム、処理能力＝200m³/日
- 対策 : 酸素溶解効率のよい循環式エアレーションシステムを導入し、曝気ブロー台数を減らし、節電する。

【ディフューザー型とアクアブラスターの性能比較】



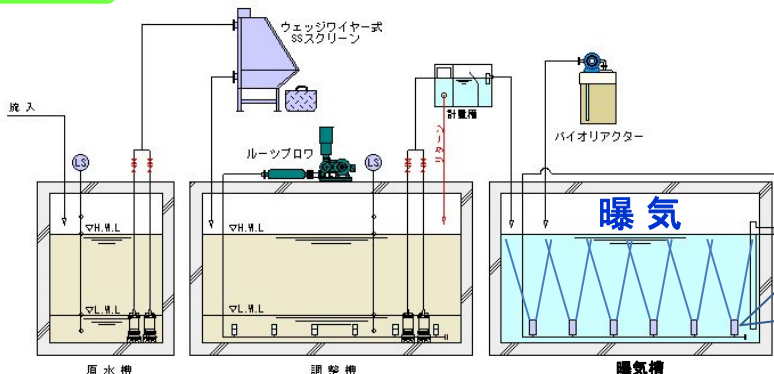
項目	ディフューザー型	アクアブラスター
機器タイプ		
曝気ブロー台数	3台	2台
処理水 COD	30mg/L 以下	30mg/L 以下
電気容量	66kw	44kw
散気エア一量	24 m ³ / min	12 m ³ / min
酸素溶解効率	10% (水深4m)	20% (水深4m)
汚泥詰まり	あり	ほとんどなし



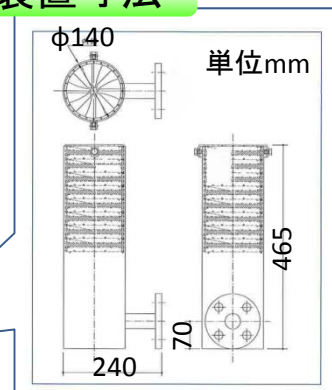
【アクアブラスターのコスト削減効果】

項目	ディフューザー型	アクアブラスター	削減額	総削減額
ブロー台数	3台	2台		
電気代	584万円/年	389万円/年	195万円/年	220万円/年
清掃頻度	1回/2年	1回/4年		
清掃費用	25万円/年	25万円/年	25万円/年	

全体図



装置寸法



イビデンエンジニアリング株式会社 プラントシステム事業部



〒岐阜県大垣市木戸町1122番地
 TEL:0584-75-2302 FAX:0584-73-8709
 ホームページ: [HTTP://www.ibieng.co.jp](http://www.ibieng.co.jp)

特定建設業・一般建設業
 岐阜県知事許可
 19-001602号

